

【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の2第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2019年9月27日

【事業年度】 自 2018年1月1日 至 2018年12月31日

【会社名】 現代キャピタル・サービス・インク  
(Hyundai Capital Services, Inc.)

【代表者の役職氏名】 副会長兼最高経営責任者 丁太暎  
(Chung, Tae Young, Vice Chairman and CEO)

【本店の所在の場所】 大韓民国ソウル特別市永登浦区議事堂大路3  
現代キャピタル・サービス・ビル  
(Hyundai Capital Services B/D, 3 Uisadang-Daero,  
Yeongdeungpo-Gu, Seoul, Republic of Korea)

【代理人の氏名又は名称】 弁護士 島崎文彰

【代理人の住所又は所在地】 東京都文京区後楽二丁目3番27号 テラル後楽ビル2階  
島崎法律事務所

【電話番号】 (03) 5802-5860

【事務連絡者氏名】 弁護士 島崎文彰

【連絡場所】 東京都文京区後楽二丁目3番27号 テラル後楽ビル2階  
島崎法律事務所

【電話番号】 (03) 5802-5860

【縦覧に供する場所】 該当事項なし

## 1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

2019年6月26日に提出された有価証券報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

## 2【訂正の内容】

訂正を要する箇所および訂正した箇所には下線を付しております。

第一部 企業情報

第3 事業の状況

第5 提出会社の状況

## 第一部【企業情報】

### 第3【事業の状況】

#### 3【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

<訂正前>

(前略)

本項記載の財務情報はすべて連結ベースである。

(中略)

#### 財政状態

(中略)

#### 当社の資産の増減に影響する主要因

(中略)

貸付債権 貸付債権は、債権全体における貸付の割合の減少にもかかわらず、2017年12月31日現在の9,656.9十億ウォンから2018年12月31日現在には1.2%増加して9,777.5十億ウォンとなった。

(中略)

#### 資金調達および流動性

(中略)

#### 資金調達源および戦略

(中略)

下表は、表示日現在残存する債務およびその他の資金調達源の概要を示したものである。

(中略)

#### 資産の質

(中略)

ポートフォリオの資産の質は、一般に、初期審査基準、顧客管理活動および人口の集中度ならびに景気全般に連動する。表示日現在の当社の金融債権の内訳を下表に示す。

(中略)

#### 延滞

下表は、当社の金融債権の質（管理ベース債権全体および個別商品毎の不良債権、延滞債権および償却額を含む。）を要約したものである。

(中略)

下表は、表示日現在の当社の自動車金融、オートリース、パーソナルローンおよびその他資産の延滞金額および比率を示したものである。支払期日までに支払が受領されない場合、貸付残高全体が契約上、延滞となる。延滞は、貸付が

償却され、および/または貸倒損失費用が増加する場合には収益（および自己資本比率）に影響を与える可能性があるだけでなく、かかる延滞の解消に充てられる人的資源およびその他資源の点における追加的費用の発生にもつながる。2018年、当社は韓国におけるマクロ経済情勢に関する潜在的リスクを感知して、リスク方針を強化し、回収を促進した。かかる取組みによって、当社は延滞比率を引き下げ、健全な資産の質を維持した。

（後略）

<訂正後>

（前略）

別段に規定されない限り、本項記載の財務情報は連結ベースである。

（中略）

## 財政状態

（中略）

## 当社の資産の増減に影響する主要因

（中略）

貸付債権 貸付債権は、債権全体における貸付の割合の減少にもかかわらず、債権残高の増加によって、2017年12月31日現在の9,656.9十億ウォンから2018年12月31日現在には1.2%増加して9,777.5十億ウォンとなった。

（中略）

## 資金調達および流動性

（中略）

## 資金調達源および戦略

（中略）

下表は、表示日現在残存する債務およびその他の資金調達源の概要を示したものである。本「資金調達および流動性」に記載された財務情報は、当社の個別財務書類における財政状態に基づいている。

（中略）

## 資産の質

（中略）

ポートフォリオの資産の質は、一般に、初期審査基準、顧客管理活動および人口の集中度ならびに景気全般に連動する。表示日現在の当社の金融債権の内訳を個別基準により下表に示す。

（中略）

## 延滞

下表は、当社の金融債権の質（管理ベース債権全体および個別商品毎の個別基準の不良債権、延滞債権および償却額を含む。）を要約したものである。

（中略）

下表は、表示日現在の当社の自動車金融、オートリース、パーソナルローンおよびその他資産の延滞金額および比率を個別基準により示したものである。支払期日までに支払が受領されない場合、貸付残高全体が契約上、延滞となる。延滞は、貸付が償却され、および/または貸倒損失費用が増加する場合には収益（および自己資本比率）に影響を与える可能性があるだけでなく、かかる延滞の解消に充てられる人的資源およびその他資源の点における追加的費用の発生にもつながる。2018年、当社は韓国におけるマクロ経済情勢に関する潜在的リスクを感知して、リスク方針を強化し、回収を促進した。かかる取組みによって、当社は延滞比率を引き下げ、健全な資産の質を維持した。

（後略）

## 第5【提出会社の状況】

## 4【役員の状況】

&lt; 訂正前 &gt;

( 前略 )

## 取締役

役職	氏名 (生年月日)	主要略歴	2019年 6月1日現在 実質的所有 普通株式数
代表取締役、 副会長兼最高 経営責任者	丁 太暎 (Tae-Young Chung) 1960年4月11日生	丁氏は、2003年より代表取締役を務めている。同氏は、2000年に現代モビスの企画、経営、財務および自動車部品部門部長に任命され、その後、現職に就くまで、KMC、HMCおよび現代カードで上級役職を歴任した。同氏は、ソウル大学から仏文学士号を取得し、マサチューセッツ工科大学から経営管理学修士号を取得している。	0
取締役	崔 秉喆 (Byung-Chul Choi) 1958年9月16日生	崔氏は、2016年3月より取締役を務めている。同氏は現在、HMCの業務執行副社長である。同氏は、成均館大学から経営管理学士号を取得している。	0

( 中略 )

## 上級役員

( 中略 )

役職	氏名 (生年月日)	主要略歴	2019年 6月1日現在 実質的所有 普通株式数

( 中略 )

社長 / 総務センター	黄 有老 (Yoo-No Hwang) 1958年3月27日生	黄氏は、当社入社前は現代モビスに勤務していた。同氏は、弘益大学から経営管理学士号を取得している。	0
-------------	---------------------------------------	--	---

( 後略 )

&lt; 訂正後 &gt;

( 前略 )

## 取締役

役職	氏名 (生年月日)	主要略歴	2019年 6月1日現在 実質的所有 普通株式数
代表取締役、 副会長兼最高 経営責任者	丁 太暎 (Tae-Young Chung) 1960年4月11日生	丁氏は、2003年より代表取締役を務めている。同氏は、2000年に現代モビスの企画、経営、財務および自動車部品部門部長に任命され、その後、現職に就くまで、KMC、HMCおよび現代カードで上級役職を歴任した。同氏は、ソウル大学から仏文学学士号を取得し、マサチューセッツ工科大学から経営管理学修士号を取得している。	0
取締役兼社長	黄 有老 (Yoo-No Hwang) 1958年3月27日生	黄氏は、2019年3月より取締役を務めている。同氏は、当社入社前はHMCおよび現代モビスに勤務していた。同氏は、弘益大学から経営管理学学士号を取得している。	0
取締役	崔 秉喆 (Byung-Chul Choi) 1958年9月16日生	崔氏は、2016年3月より取締役を務めている。同氏は現在、HMCの業務執行副社長である。同氏は、成均館大学から経営管理学学士号を取得している。	0

(中略)

## 上級役員

(中略)

役職	氏名 (生年月日)	主要略歴	2019年 6月1日現在 実質的所有 普通株式数
		(中略)	

(中略)

取締役兼社長 / 総務センター	黄 有老 (Yoo-No Hwang) 1958年3月27日生	上記「取締役」を参照されたい。	0
-----------------	---------------------------------------	-----------------	---

(後略)